

全自動化学発光酵素免疫測定装置 AIA[®]-CL300を販売開始

東ソーは、全自動化学発光酵素免疫測定装置 AIA[®]-CL300を開発し、2022年9月28日から国内販売を開始いたしました。

当社は化学発光酵素免疫測定法[※]を原理とするAIA-CLシステムとして、大型機AIA[®]-CL2400および準大型機AIA[®]-CL1200を既に販売しておりますが、本製品はよりコンパクトな卓上型の装置です。

この度、AIA-CLシステムは小型装置AIA[®]-CL300が新たにラインナップに加わり、測定目的や設置環境に応じてよりフレキシブルに提案できるシステムとなりました。

当社は、これからも臨床現場からの多種多様なニーズにより一層応えらえるよう取り組んでいきます。

※ 化学発光酵素免疫測定法…抗原抗体反応を用いて検体中の微量成分を測定する方法の一つ



全自動化学発光酵素免疫測定装置 AIA[®]-CL300

AIA[®]-CL300の特長

- 大型機と比較してわずかなスペースで設置可能
- すべてのAIA-CLシリーズ専用試薬が測定可能(検査項目は新型コロナウイルス関連項目含めて57項目以上)
- 既存のAIA[®]-CL2400、AIA[®]-CL1200と測定試薬が共通でデータ互換性を有している
- 結果報告時間は約15分(一部項目は約25分)

AIA-CLシリーズの概要

販売名	AIA [®] -CL300 (卓上型小型機)	AIA [®] -CL1200 (準大型機)	AIA [®] -CL2400 (大型機)
製造販売届出番号	13B3X90002000021	13B3X90002000020	13B3X90002000018
外寸* 突起部を除く重量	520(W)×640(D)×660(H) mm 72kg	1310(W)×840(D)×1360(H) mm 480kg	1960(W)×840(D)×1360(H) mm 621kg
処理能力	最大30テスト/時間	最大120テスト/時間	最大240テスト/時間
同時測定項目	最大6項目	最大20項目	最大40項目

販売名	AIA [®] -CL300 (卓上型小型機)	AIA [®] -CL1200 (準大型機)	AIA [®] -CL2400 (大型機)
検体架設数	最大8検体	最大100検体	最大200検体

関連情報

[▶ バイオサイエンス事業部Webサイト](#) | [臨床検査システムの紹介](#)

お問い合わせ

東ソー株式会社 広報室
東京都港区芝3-8-2
TEL:03-5427-5111

お問い合わせフォーム